



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

予選レポート

2012/11/3 Rd-7 鈴鹿サーキット

天候：曇り 気温：16℃ 出走台数：18台

僅差の5人がタイトルに挑む2012最終戦 鈴鹿サーキット。

今季いずれも初優勝を果たした DOCOMO TEAM DANDELION RACING 塚越選手は首位から1ポイント、伊沢選手は6ポイント差で、タイトル獲得に向け最終戦に臨む。

2レース制の今レースは、ノックアウト第1予選の順位で決勝レース1のスタートグリッドを決め、その後ノックアウト第2、第3予選を経た最終予選結果で決勝レース2のグリッドが決定される。

決勝レース1のグリッドを決めるノックアウト第1予選。DOCOMO TEAM DANDELION RACINGの2台はまずユーズドタイヤで車両と路面コンディションを確認。両ドライバー共に良好な感触を得、バランスの小変更を施しアタックへ。快走を見せた伊沢選手、塚越選手の1-2フィニッシュかに見えた第1予選であったが、松田選手に1/100秒先行され、伊沢選手2番手、塚越選手3番手。この結果が第1レースのスターティンググリッド。

続く第2予選は、第3予選に向けてのテストも兼ねたアタックながら、塚越選手は2番手をマーク。伊沢選手は第2セクターでややロスしたか、7番手で第3予選へ。

トップ8の順位を決める第3予選、集中力を高めて臨んだ塚越選手は、渾身のアタックをミスなくこなしたが、トップに7/100秒届かず2番手。伊沢選手は攻め続けるも僅かの差ながら6番手で予選を終え、明日の第2レースを、伊沢選手6番、塚越選手2番グリッドからスタートすることとなった。

40：伊沢 選手 決勝レース1 予選2位、決勝レース2 予選6位

朝のフリー走行から車はバランスもよく、前戦菅生のようによい感触で臨みました。

第1予選は上手くまとめられたのですが、僅かに及びませんでしたね。ただ第3予選の6番手は悔しい。ほんの少しのことなのですが、満足いかないアタックとなりました。

ドライバータイトルも勿論目指しますが、僕はチームタイトルを何としてもとりたい。まずは第1レースをキッチリと決めて、チームとファンの期待に応えたいです。

41：塚越 選手 決勝レース1 予選3位、決勝レース2 予選2位

伊沢選手同様に、走り始めから調子よく順調でした。第1予選では少し失敗し、第3予選でもわずかにポール獲得できませんでした。ベストは出せたと思うし、楽しく走ることが出来ました。

明日は、考え始めると悩みそうなので、自分らしく、楽しく走りたいです。

結果はついてくるでしょう。